



社協だより

Nishi-ku Shakyo Dayori

No. 93

2024.3.1

ご存じですか？「社協の福祉教育」

点字で
自己紹介を入力！



おっと！
転ばないように
気を付けて…



手話で
自分の名前を
言うには…



協力して
段差を越えよう！



西区社会福祉協議会の事業の一つとして、未来を担う子どもたちの「福祉教育」があります。1月下旬、西野第二小学校にて5年生の福祉教育の授業を実施しました。子どもたちは「聴覚障がい」「視覚障がい」「身体障がい」「高齢者」について事前学習をし、当日は4グループに分かれて当事者講師の話の聞き、実際に手話や点字・車いすなどの体験を行いました。授業では「どんな声かけ・お手伝いをしたら良いですか？」「冬で困ることは何ですか？」などたくさんの質問があり、時間いっぱい【福祉とは何か？】を考えました。

もくじ

毎月3日は
見守り訪問の日

- 西野第二小学校福祉教育 実施報告 1ページ
- 八軒地区・山の手地区福祉のまち推進センター活動紹介 2ページ
- 西町地区福祉のまち推進センター活動紹介／福まち全体研修会 開催報告 3ページ
- 日常生活自立支援事業 4ページ
- 赤い羽根共同募金チャリティー演芸大会 開催報告 5ページ
- 福祉除雪事業・ボランティア除排雪事業 6ページ
- 事業所紹介 7ページ
- 愛情銀行寄付紹介、賛助会員募集 8ページ



地区福祉のまち推進

地区福祉のまち推進センターでは、住み慣れた地域で安心して生活することを取り組みを行っています。今回は、八軒地区福祉のまち推進センター、センターの活動についてご紹介します！

八軒地区福祉のまち推進センター

令和5年12月9日(土)八軒会館にて「もちつき大会」が開催されました。

当日は4年ぶりの開催を待ちわびていた地域の方で会場がいっぱいになるほどの盛況ぶりでした。

八軒西小学校の「ふんどしの会」の方がもちをつき、福まちメンバーがつきたてのおもちを切り分け、あんこ・きなこ・納豆で味付けし提供。並べるとすぐになくなってしまいうほど大好評でした。

会場では子ども用の杵と臼が用意され、子どもたちは「八軒福まち」と書かれた赤いはっぴに身を包み、はじめてのもちつきを楽しんでいました。

子どもから高齢者まで多くの地域住民が参加しイベントを楽しんでいました。

八軒地区福祉のまち推進センターでは、日々の見守り活動を中心に、イベントの開催を通じた地域でのつながりづくりを進めています。



山の手地区福祉のまち推進センター

山の手地区福祉のまち推進センターは令和5年度に事務局が新しい体制となり、これまで取り組んできた事業の継続のほか、新しい取り組みにもチャレンジしながら山の手地域の皆さんが安心して過ごすことのできる福祉のまちづくりを進めています。

その新しい取り組みの一つとして「山の手地区福祉まつり」を10月に開催しました。

高齢者の方々に焦点を当てた内容で「健康チェック」「介護保険について」「脳活塾」「お口の体操」などについて、講話や実践体験が行われました。

また、車いすを操作できるコーナーも用意して、外での車いす操作の大変さなどの体験や、福祉施設・関係機関のパネル展示なども行いました。

今回がはじめての取り組みでしたが、今後は山の手地域のより多くの福祉施設や関係機関にも参加を呼び掛けて、地域全体で福祉の向上の気運を高める行事になることを目指していく予定です。



センター活動紹介

とができるよう、高齢者の見守り活動を中心に、年間を通して様々山の手地区福祉のまち推進センター、西町地区福祉のまち推進セ



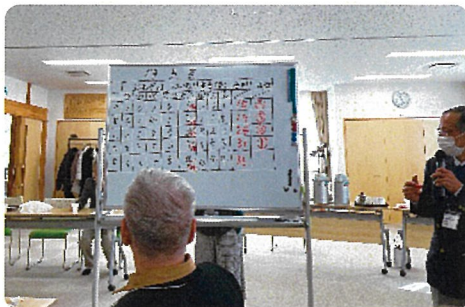
西町地区福祉のまち推進センター

～男和の会・美和の会合同新年交流会を開催しました！～

令和6年1月12日(金)西町会館(西町南9丁目2-2)にて『男和の会・美和の会合同新年交流会』が開催されました。男和の会・美和の会はそれぞれ西町地区で開かれている高齢者サロンで、男和の会が男性、美和の会が女性を対象としています。

新年交流会は、5人一組のグループで様々なゲームを行い、点数を競い合った他、景品をかけてビンゴ大会が行われました。ペットボトルのキャップをどれだけ多くつかみどりできるか?というゲームでは、挑戦者がたくさんのキャップをつかむと、会場から「おお～!」と歓声が上がっていました。

今年もサロン活動を通して、地域のつながりづくりを進めていきます。



令和5年度西区福まち活動者全体研修会を開催しました

令和5年12月4日(月)西区福まち活動者全体研修会を開催いたしました。講師には北海道大学大学院保健科学研究院の高島理沙様にお越しいただき、『「社会的孤立・孤独の予防と地域活動の可能性」～地域の居場所づくり・担い手不足の解消に向けて～』というテーマでご講話いただきました。

孤立と孤独の違いや、地域とのつながりが孤独感を抱える方の“薬”になるという社会的処方考え方の高島様が地域の方と一緒に進めている「メンズ・シェッド」の取り組みについてのお話がありました。地域では活動者の高齢化や担い手不足など様々な課題が出ていますが、今後の地域活動を進めるうえでのヒントをつかんでいただく機会となりました。

講話の間の休憩時間では、風船を使ったアトラクションもあり、楽しみながらご参加いただきました。



毎月3日は見守り訪問の日



日常生活自立支援事業

社会福祉協議会では、高齢や障がいのために、日常生活の判断に不安のある方が地域で安心して暮らせるよう、お手伝いする事業を行っています！



援助内容

基本サービス	日常的な生活支援サービス	○福祉サービスの情報提供や利用手続きのお手伝いをします。
選択サービス	金銭管理サービス	○日常生活費を銀行から払い戻すお手伝いや使い方のアドバイスをします。 ○公共料金や税金、医療費などの支払いをお手伝いします。
	財産保全サービス	○年金証書や定期預金通帳等、普段使わない書類を金融機関の貸金庫でお預かりします。

利用対象者
(いずれにも該当する方)

- 認知症高齢者、知的障がい・精神障がいのある方で判断能力が不十分なため、日常生活を送るうえで支障がある方
- 本人だけでは生活するうえで必要なサービスを利用するための情報の入手、理解、判断、意思表示を適切に行うことが困難な方
- 事業の契約内容について判断できる能力を有していると認められる方

ポイント
(注意点)

- 身体障がい（歩行困難、車いす移動等）を理由とした利用はできません。
- 浪費癖や借金で生活費が全く出ないといった方は利用できません。

利用料金

- 1時間につき、1,200円と生活支援員（サービス提供者）の交通費がかかります。なお、生活保護を受けている方は無料です。
- 財産保全サービスでは年間3,000円の利用料をいただき、生活保護を受けている方も有料です。

【事業に関するお問合せ先】

西区社会福祉協議会 電話(011)641-6996

実際に支援をおこなっていただく生活支援員も随時募集しています

【生活支援員に関するお問合せ先】

札幌市社会福祉協議会 自立支援課 電話(011)633-2941



赤い羽根共同募金 PR イベント 『チャリティー演芸大会』を開催しました!!

令和5年12月23日（土）西区民センター3階区民ホールにて、実に4年ぶりとなるチャリティー演芸大会を開催しました。平成20年度より、区民の皆様に向けて、赤い羽根共同募金の周知とご協力のお願いのため開催をしているイベントです。令和2年度以降、新型コロナウイルスの影響で開催を見送っていましたが、令和5年度は開催することができました。

今回の演芸は西野児童会館の皆様、TeTe様、馬場悦子様、Teamくれれっ娘！様に披露頂きました。

当日は会場内にサロン作品展の頒布ブースやカフェつどいさんの募金付き軽食メニューの提供ブース、ハンドマッサージコーナーなどのブースも設置しました。

130名近い方にご来場いただき、合計で**64,641円の募金**が集まりました。ご来場頂いた皆様、ご協力頂いた皆様に心より感謝申し上げます。



毎月3日は見守り訪問の日



西区共同募金委員会 × カフェつどい



今年度、西区共同募金委員会では、NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ（山の手4条1丁目）とコラボした新たな取り組みを実施しました。

ライフが運営している「カフェつどい」で販売しているクッキーに、赤い羽根共同募金用のオリジナルステッカーを作成してもらい、各種イベント等の赤い羽根共同募金ブースにおいて販売をおこないました。クッキーの売り上げの一部が赤い羽根共同募金に募金されます。

今年はクッキーを通して広く区民の皆さんに赤い羽根共同募金のPRを行うことができました。

西区共同募金委員会では今後も様々な取り組みを通して、赤い羽根共同募金活動を進めていきます！

赤い羽根共同募金とのコラボクッキーは、障がい者といえば募金を受け取る側と思われがちですが、それだけではなく、世の中に必要な力にもなれるんだって実感できる素敵な企画でした。ありがとうございました！

左：NPO法人ライフ 専務理事 田中 伸和 さん



令和5年度福祉除雪事業の ご協力、ありがとうございました！

福祉除雪事業は、戸建住宅にお住まいの自力で除雪することが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、「地域協力員」(地域住民・企業・団体等)の協力のもと、間口及び玄関前通路等を除雪、同時に声かけ・安否確認を目的として実施しています。

令和5年度は、西区内で704世帯を対象に実施しました。QRコードでの協力員申込受付・スポット協力員制度の施行実施・学生に向けた協力員の依頼など、新たな取り組みを始めた年でもありました。おかげさまで3歳～92歳まで幅広い世代の方に「地域協力員」として活動をして頂きました。

冬期間の支え合い活動にご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

— 令和5年度「地域協力員」の皆様 —

- 各町内会、個人登録(279名)

西町地区の皆様	発寒地区の皆様	八軒中央地区の皆様	発寒北地区の皆様
八軒地区の皆様	山の手地区の皆様	琴似二十四軒地区の皆様	西野地区の皆様
- NPO(1法人・7名)

特定非営利法人 畑とキッチン 様
- 西区災害防止協力会会員企業(11社・64名)

株式会社佐野重機 様	株式会社坂ノ下興業 様	株式会社岡高組 様	株式会社丸洋鈴木組 様
北海道道路産業株式会社 様	朝倉土建工業株式会社 様	タニケン工業株式会社 様	
株式会社花井組 様	創新建設株式会社 様	鳥羽機興株式会社 様	株式会社北海道ライン興業 様
- 地域企業・団体(6社・38名)

有限会社グリーンメンテナンス黒澤 様	株式会社山田美装工業 様	スノーライフ北海道 様
株式会社札幌設備 様	合資会社クロシマ電器暖房 様	Kind life(カインドライフ) 様
- 福祉施設(2施設・69名)

社会福祉法人札幌三和福祉会 三和荘 様 社会福祉法人札幌この実会 この実支援センター 様
- スポット協力員(1企業・個人登録28名)

スノーライフ北海道 様 個人登録28名(学生スポット協力員含む)

地域の皆様によるボランティア除排雪活動、広がっています！

今年度も、地域の皆様によるボランティア除排雪の活動が各地で行われました。

【西野】福井野中学校の生徒による、学校近隣の高齢者宅の除雪活動

【八軒・八軒中央】三喜工業(株)安全協力会 八進会による、今年度12回目となる排雪の活動

【山の手】山の手高等学校ラグビー部の生徒による、学校近隣の高齢者宅の除雪活動

どの活動も「ありがとう、助かります！」の声であふれる、心温まる活動となりました。社会福祉協議会では、地域の困りごとを地域で解決できるよう、これからもお手伝いをしていきます。ご協力・活動いただいた皆様、本当にありがとうございました！



福井野中学校の皆様



三喜工業(株)安全協力会 八進会の皆様



山の手高等学校ラグビー部の皆様



社協の職員



札幌市社会福祉協議会では、地域の方々と一緒に福祉のまちづくりを進める西区社会福祉協議会の他、高齢者の在宅生活を支える事業所や高齢者の生活に関する総合的な相談を受け付ける機関、また健康でいきいきとした生活を支援する施設を運営しています。

本号では、高齢者の方の在宅生活を支援する「西相談センター」とそこで働く職員を紹介します！



取材をしたのは、
ケアマネジャーの
田鍋 郁子さん



西相談センターってどんなところ？

介護保険に関する相談を受け、ご本人様やご家族様の意向、身体の状態、生活環境などを総合的に判断しその方の自立支援に向けるようケアプランをご提案しています。また、利用者様が在宅生活を続けていくための適切なサービスの利用実施に向けて支援をしていきます。サービスの利用開始後は、定期的にご自宅に訪問しながら、その時の状況にあったサービス提供に努めています。

田鍋さんの仕事について教えて！

在宅生活をしている高齢者の方やそのご家族様から「お風呂に入りたい」「運動したい」「外出の機会を持ちたい」などの相談や、病院のソーシャルワーカーから「退院後の生活について支援が必要なお方がある」という相談をいただきます。

まずはご自宅に訪問し、ご本人様やご家族様と直接会ってお話を伺い、具体的にサービス利用に関するご意向を確認したうえで、適切なサービスについて検討しています。ご本人様を支援する関係者同士の連絡調整も大切な役割の一つです。

職場で心がけていることは？

人と関わる仕事が好きで、長く福祉の現場に勤めています。社会福祉協議会でケアマネジャーとして働き9年目になりました。現職の前は、特別養護老人ホームやデイサービスでの勤務経験もあります。これまでの様々な経験や知識を活かして仕事を進めています。

ご本人様やご家族様の意向だけではなく、ご本人様の性格やこれまでの生活歴、現在の生活環境などを汲み取りながら、ご本人様に寄り添ったサービスを考えています。例えば、どこのデイサービスがご本人様に合っているのかなどを考え、いくつかの選択肢を用意したうえで、ご本人様がご自身で選択していただくように配慮します。デイサービスに通い元気がなった様子をみたときや、「担当してくれてありがとう」という感謝のお手紙をもらったときはとても嬉しいです。

職場はどんなところ？

同じ職場にはベテランケアマネジャーも多く、いつでも気軽に相談できる環境があり、適切なアドバイスをもらいながら仕事を進めることができます。

西相談センター

西区琴似1条6丁目4-3 琴似第一ビルディング2F / TEL (011)618-3294

社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会
やさしさをしごとに

ホームヘルパー
募 集 中!



- ▶ 初任者研修受講費用
キャッシュバック制度有（要件有）
- ▶ ライフスタイルに合わせた
働き方が可能
- ▶ 研修・記録・移動等の諸手当が充実



私たちと一緒に
はたらきませんか♪

問い合わせ先：札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター3階 ☎011-623-0010

毎月3日は見守り訪問の日



愛情銀行寄付受理報告

～あたたかい善意ありがとうございました～

令和5年	11月	匿名	6,433円
令和5年	11月	匿名	2,000円
令和5年	12月	株式会社ヤマタケ 代表取締役 山口 威 様	86,115円
令和6年	1月	株式会社イトーヨーカドー労働組合琴似支部 様	6,820円

<物品寄付>

毎月 マルハン琴似店 様..... お菓子



マルハン琴似店 様



株式会社ヤマタケ
代表取締役 山口 威 様



(株)イトーヨーカドー
労働組合琴似支部 様

西区社協愛情銀行へのご寄附について

本会では、住民の皆様からいただいた善意は、地域の福祉活動(孤立をしない地域づくりや、ふれあいいきいきサロン、見守り安心グッズなど)に有効に活用させていただいています。皆様からのお申し込みをお待ちしております。

賛助会員になりませんか

本会では、地域における福祉活動を広く推進する財源を確保するため、賛助会員を募集し、会費を募っています。

この「賛助会員制度」は、賛助会員に加入していただくことにより、地域との接点と地域福祉活動に対する関心を持っていただくことを目的としています。

趣旨に賛同し、ご入会いただける方は、本会事務局へご連絡をお願い申し上げます。

賛助会費:個人(1口)1,000円 団体・法人(1口)10,000円

※2口以上のご加入もお受けしております。

発行 社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 札幌市西区社会福祉協議会
住所 札幌市西区琴似2条7丁目 西区役所1階

直通電話 011-641-6996
F A X 011-611-6620

